

天龍峡 和に遊ぶ

外県の里
式年神送り

名残の宴

和

送り式年

名残りの華舞台

遊

楽

かつて東海道五十三次の第一宿場町として栄えた品川宿と飯田藩の城下町として栄えた飯田の文化との出会い。飯田の花街に息づいていた文化の香りを呼び覚まし、次の世代へ残していく。その第一歩として、飯田の古典芸能を伝承する今昔小町の会と共に品川の芸者さんが特別出演として花を添えます。数百年続く文化を感じ、体験してください。

会場

龍峡亭
飯田市龍江

平成28年
12月11日

昼の部〔芸能披露〕 14:30開演／16:30終演
夜の部〔お座敷遊び〕 17:30開演／20:00終演

料金 昼の部 1,000円 夜の部 11,000円 (お食事(松花堂)付き)

※昼夜参加ご希望の方は、1,000円引きとなります。

※いずれかのみご参加も可

※昼の部、夜の部ともにドレスコードはありません。お気軽な服装でお越しください。

出演 品川大井海岸 芸妓置屋 まつ乃屋 栄太郎 (特別出演)
今昔小町の会、与津乃波会、宮島源盟社中、玉琴会、
若竹会、飯田女子短期大学和楽サークル

内容 <昼の部>
・踊り・式年神送り～平成28年お練りまつり～飯田の芸能～
・品川芸者 栄太郎さんのトーク・踊り
「現代の花柳界の芸能について」
・琴・尺八演奏
・飯田女子短期大学和楽サークル三絃演奏

<夜の部>
・四季のお座付12か月 (お座付とは宴席の途中で
芸者衆が披露する唄や踊りなどのことです)
・栄太郎さんによるお座敷遊び講習

若い方、初めての方も
お気軽にどーぞ!!

お申し込み・お問い合わせ (要予約)

龍峡亭 TEL / 0265-27-2356
FAX / 0265-27-2358
e-mail / ryukyoutei@nifty.com

<主催> 芸能伝承 今昔小町の会
<共催> 飯田観光協会、天龍峡観光再生実行委員会

和遊楽

平成28年12月11日(日)

昼の部〔芸能披露〕 14:30 開演／16:30 終演
夜の部〔お座敷遊び〕 17:30 開演／20:00 終演

■平成28年お練りまつり参加

かつてお練りまつりでは商家の旦那衆は町ごとに舞台を作り、自ら能を舞ったり、お囃子や鼓・三味線を演奏して芸事を披露していました。そして数ある出し物の中でも人気が高かったのが、芸者衆による山車、手古舞行列でしたが、昭和55年ころから衰退し昭和61年のお練りまつりへの参加が最後となっております。

今回今昔小町の会では、芸能が盛んで豊富な飯田に残る文化を継承・存続を目的として、一般からも募集をし、品川の芸者さんの栄太朗さん、東京芸術大学卒業の若手女流演奏家の方々、また、多くの皆様のご協賛・ご協力を頂き「飯田華の踊り屋台」として100名近い団体としてお練りまつりへ参加させていただきました。その中から、今回は一般募集で集まって頂いた方にも参加して頂き、お練りまつりの一部を送り式年としてご紹介させていただきます。



■芸能伝承 今昔小町の会

日本・長野県・飯田の古典芸術や地域の芸能の伝承と発展に寄与することを目的に、平成24年に舞踊(与津乃波会・春麗会)・琴三絃(玉琴会)・民謡(麦の会)に関わる団体のネットワークとして設立しました。各種公演会や地域民謡の記録、地域活動への協力を行っています。

【当日の演目内容】

- ・飯田古意名物唄
- ・飯田奴音頭
- ・勢獅子
- ・伊那節 他

■品川大井海岸 芸妓置屋 まつ乃家

芸事やしきたりを教え、着物を用意して、芸者としてお座敷に送り出す、いわば芸者のプロダクション。

大森海岸を中心に屋形船や、地方へ出て芸者文化の発展、浸透に勤んでいます。

【当日の演目内容】 鳴り物、お座敷芸、お座敷遊びなど



まつ乃家女将 栄太朗

先代女将まり子の遺志を引き継ぎ、二代目女将となりました。数少ない女形芸者として、日夜芸事に励み、精一杯お座敷を務めております。

皆様に一言

当日は古くより伝わる芸者文化の唄や踊りなどを中心に、品川の雰囲気散りばめられた踊りなどを披露いたします。男性女性問わずお楽しみになれるひと時と思いますので、是非足を運んでいただけたらと思います。



お座付(おざつき)とは

お座付とは、宴席で芸者衆が披露する小唄や長唄の一部など短い唄や踊りのことで、四季にちなんだ曲や、おめでたい席でのご祝儀曲などがあります。

今回はその中から季節の踊りを数曲、また栄太朗さんと女将さんの解説を聞きながらお座敷遊び体験など一緒にお楽しみ頂きます。

とらとら

ジェスチャー表現を使ったジャンケンです。和唐内(やりでつく)、虎(よつんばい)、お婆さん(杖をつく)の組み合わせで、和唐内は虎には強いがお婆さんには弱い。虎は、お婆さんには強いが和唐内に弱い。お婆さんは、和唐内に強いが虎には弱い。このルールで屏風の両側に立って、前進しながら何らかのジェスチャーの格好をして出てきて、勝敗を決めます。

おまわりさん

ジャンケンをして、勝った方は太鼓をたたき、負けた方はぐるっと回るゲームです。

金比羅船々

芸妓(芸者)と向い合い、善の上に椀のような道具を真ん中に置き、「金比羅ふねふね」を歌いながら交互に手をのせます。椀を片方が取ったら相手はゲー、そのままならパーを出すルールで、間違えたら負けです。